

大学院進学お手続きの流れ

～合格から確実に入学するまでのステップ～

(更新) March, 2016

ステップ1：合格取得

メール、または書面にて条件付き合格の連絡を受ける。

※現在はほとんどの場合メールにて連絡が入り、その後出願者ステータスページにて詳細を確認する流れとなります。

ステップ2：デポジット（予約金）のお支払い（必要な場合のみ）

合格した進学希望校の席を確実に確保するため、学校にデポジットを支払います。

※デポジットは予定通り進学すると授業料の一部金として返金されますが、進学を取り止めると返金がありませんので支払いには注意して下さい。また、デポジットの支払い方法は通常クレジットカードとなりますが、詳しい支払い方法は Offer letter（合格通知書）に記載されています。

※なおデポジットは条件付き合格でも支払い確実に席を確保することが可能なケースと、無条件合格を取得後でないで支払えないケースがあります（詳しくは条件付き合格書類に記載されています）。

ステップ3：条件として課されている書類を提出する。

英語テストスコア（IELTS/TOEFLiBT）や最終成績（及び卒業）証明書を送る。

※条件（Condition）について詳細を確認し、各条件を満たしていることの証明を書面にて送る。詳しい条件に関する情報と、必要書類及び郵送先については条件付き合格書類（Conditional Offer Letter）に記載されています。

英語テストスコアが条件を満たしている方

ステップ4：

無条件合格（Unconditional Offer）を取得する。

条件として課されている書類を提出することにより、無条件合格証明書を受け取ることができます。

※なお、特に英語のテストスコア不足で条件が外れない場合は、進学予定校の付属英語学校で開講されている指定コースを履修することにより、（スコア免除で）入学を許可されるケースがあります。

→ステップ6へ

英語テストスコアが条件を満たしていない方

ステップ4：

事前英語コースに申し込む。

条件付き合格を取得した大学院の付属英語学校で事前英語コースを履修する。

※まず条件付き合格を取得した大学院の、付属英語学校の担当者に直近の英語スコアを送り適切なコースを問い合わせる必要があります。通常英国は Pre-sessional Course となりますが、オーストラリアではコース名が多岐に渡っておりますので、必ず条件付き合格取得者を対象としたコースについて問い合わせを行って下さい。

ステップ5：

無条件合格（Unconditional Offer）を取得する。

事前英語コースから無条件合格証明書を受け取ります。

ステップ6：滞在先の手配

大学院入学後の学生寮の手配（予約）を行います。

※Offer Accept（また必要な場合はデポジット支払い）後に大学より寮などの滞在先に関するご案内が届きます。通常大学院生の学生寮は学校が自動的に行ってはいくれないので、出願手続きとは別に申込を行う必要があります。入寮をご希望の場合は通常指定のウェブページにて入寮申し込みのお手続きを行って頂きます。なお申込方法と選択できる学生寮の種類などは学校ホームページ、または専用パンフレットで確認頂くことが可能です（学校から送られてくるご案内に詳細は記載してあります）。※なお事前英語コース期間中の滞在先は別途手配する必要があります。

→“大学院進学お手続きの流れ”のステップ6へ

注）以上一般的な流れに関してお伝えさせて頂きましたが、条件付き合格取得後のお手続きは複雑な面も多いため、できるだけ早く条件付き合格書類と共に担当カウンセラーまでご相談下さい。